

2017年3月16日（木）

1. 震災・復興とリスクマネジメント（）
2. 国際都市神戸と世界の文化（）
3. 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ（）
4. グローバルサイエンスと拠点都市神戸（○）
5. その他（ ）

[概要]

## 平成28年度第7回SGHグローバルリーダーセミナー「ユネスコ山陰海岸ジオパークと神戸」を実施しました

- 1 目的 2015年11月17日、フランスのユネスコ本部で開催された第38回ユネスコ総会において、これまでユネスコの支援事業として行われてきた世界ジオパークネットワークの活動が「国際地質科学ジオパーク計画」として世界遺産と同じユネスコの正式事業となりました。本セミナーでは、本県に位置する山陰海岸ジオパークの貴重な自然・風土とともに神戸との共通点を手がかりに地元神戸の自然の特徴について学びます。
- 2 日程 平成29（2017）年3月16日（木）14:00～17:00
- 3 場所 神戸大学大学教育推進機構 C309 ほか
- 4 講師 人と防災未来センター研究員 坪井壱太郎博士  
神戸大学大学教育推進機構地球惑星科学教育部会助教 佐藤鋭一氏  
本校理科教諭・グローバル教育推進室副室長 瀧本家康  
平成28年度ジオパーク交流プロジェクト（GEP）参加生徒（4年生、5年生）
- 5 内容  
(1)坪井先生による六甲山地模型作成  
(2)佐藤先生による岩石の偏光顕微鏡観察
- 6 参加者  
本校前期課程生 30名

活動の様子



坪井先生による六甲山地模型作成



作り方の説明を聞いています



熱心に模型作成に取り組みました。



佐藤先生による火山と火成岩についての講義



ルーペで岩石を観察しています



1台35万円の偏光顕微鏡で岩石薄片を見ました